

単元名：	授業日時	令和3年11月5日（金）第4校時
	授業学級	1年A組
	授業会場	1年A組教室
	授業者	
モンゴルの襲来		指導者
(全7時間扱い中 第2時)		

(1) ねらい

モンゴル襲来をきっかけに、封建体制が崩壊したり経済政策が失敗したりしたことで、不満を高めた御家人と、幕府を倒そうとする天皇が手を組んだことで、幕府が滅亡したことを理解できる。

(2) 授業のポイント

- ・場面： 鎌倉幕府が滅んだ理由について考える。
- ・活動： 資料をもとに幕府が行ったことや御家人が陥っていた状況を調べる。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 資料を読み取り、疑問点などを踏まえて、学習問題を設定する。	○「鎌倉幕府が滅んだのは何が原因だと思うか。」 ◇モンゴル帝国が強靱な国であったこと、戦法や武器が優れていたこと、日本が自国を死守できたことを理解させる。	15
	【学習問題】なぜ鎌倉幕府は滅びたのだろうか。		
	2. 学習問題に対する予想を立て、追究の見通しを持つ。	○「学習問題に対する予想を書きましょう。」 ◇予想と予想を確かめる方法を確認し、学習課題を捉える。	
	【学習課題】幕府と御家人の関係に着目して考えよう。		
展開	3. 予想に基づいて資料を読み取る。	○「資料から読み取れたことを学習カードに書きましょう。」 ◇資料同士を矢印で結び、資料の関連付けを踏まえた学びを生徒自身で深めることができるよう、机間指導を行う。	15
	4. 資料を読み取り、分かったことを発表する	○「資料からどんなことが読み取れましたか。」 ◇机間指導において確認した生徒のまとめ方に応じて、意見・キーワード同士を矢印でつなげたり、まとめたりするなどの板書を行う。 【評価】モンゴル襲来をきっかけに、封建体制が崩壊したり経済政策が失敗したりしたことで、不満を高めた御家人と、幕府を倒そうとする天皇が手を組んだことで、幕府が滅亡したことを理解している。 (観察・ワークシート)	10
終末	5. 振り返り 本時の学習問題を振り返る。	○学習問題に対する答えを学習カードのまとめの欄に記入しましょう。	10